# ペット

# ワンちゃん・ネコちゃんの耳そうじと爪切り

### ワンちゃん・ネコちゃんの耳そうじ

ワンちゃん・ネコちゃんがかかりやすい病気のナンバー 1 は、「外耳炎」。病気予防のために、自宅でお手入れをしている人もいるでしょう。ところが、綿棒を使い、知らず知らずの内に耳の中の皮膚を強くこすったり、奥まで差し込むことで炎症を引き起こすケースが多く報告されています。デリケートな耳には、洗浄液とガーゼを使うお手入れがオススメです。

### ●耳そうじの手順

# 耳そうじ前にチェック!

耳そうじをするとき、お手入れをする人の爪が伸びているとワンちゃん・ネコちゃんの耳の中を傷つけてしまう可能性がありますので、短く切っておきましょう。また、この機会にワンちゃん・ネコちゃんの耳の中に異常が無いか確認しましょう。「赤くなっている」「異臭がする」、「よく頭を振る」、「耳をよく掻く」「耳あかが多い」という時には、かかりつけの獣医さんを受診しましょう。



ワンちゃん・ネコちゃんの 耳の先端をつまむように持 ち上げ、耳の中に洗浄液や ぬるま湯を数滴たらしま す。びっくりさせないよ う、ゆっくりと。



耳のつけ根を軽くマッサージするように揉んであげます。洗浄液やぬるま湯が耳 全体になじみ、耳あかを浮かせてくれます。



ワンちゃん・ネコちゃんに 頭を振らせます。耳あかが 飛び散ることがあるので、 コットンやティッシュで押 さえてあげるとよいでしょ う。



出てきた汚れをガーゼ等で やさしく拭き取ります。綿 棒を使うときは、逆に汚れ を押し込んでしまわないよ うに注意してください。

# THE PARTY

### 洗浄液をつけた ガーゼで拭く

ガーゼを指に巻いて洗浄液をつけ、目に見える 範囲をしわに沿ってやさしく拭きます。耳の中 に指を入れて拭くのはやめてください。綿棒を 使うときは、「奥まで入れない」「強くこすら ない」ことに注意してください。綿棒に洗浄液 をつけ、目に見える範囲の汚れをやさしく拭き 取る程度ならOKです。

## 垂れ耳のワンちゃんネコちゃんは 耳の毛を結ぶのもオススメ /

耳の中の湿気は炎症の原因のひとつ。垂れ耳のワンちゃん・ネコちゃんは耳の中が蒸れやすいので、ときどき毛をしばって耳を裏返し、通気性をよくするのも○。ただし毛や皮膚ごと強く結ばないことと、ときどき結び目を変えるようにしてください。

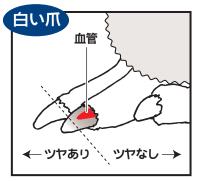


### ワンちゃん・ネコちゃんの爪切り

### ●定期的に爪を切らないと血管が伸びてしまいます。

ワンちゃん・ネコちゃんの爪が伸びると、中の血管も一緒に伸びます。爪が伸びすぎても、爪の先からの切る 範囲は変わらないので、短く切りづらくなってしまいます。また、爪が長いと歩きづらくなったり、爪が折れ るといった心配も。中には地面ですり減って切る必要がないワンちゃん・ネコちゃんもいますが、2~3週間 おきに確認を。歩くときに地面に爪が接する長さになったら、切ってあげましょう。

### 深爪しないよう、切る範囲は形とツヤで見極めよう。



### 明るいところで、 血管の位置を確認。

爪を切るのは血管の手前まで。 白い爪は、明るいところで見る と血管の位置がよくわかりま す。爪を切る指を持ち、まずは 接地面と平行になるように切っ たあと、先が鋭くなっている部 分を切ります。



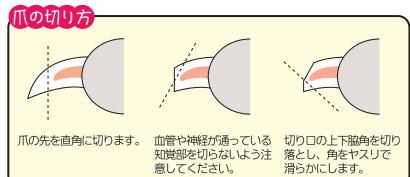
### 細くなり始めた 位置が境目。

黒い爪は血管が見えないのが難点です。見極めるポイントは、爪の形が急に細くなり始めているところ。ここが血管との境目です。また、血管が通っていない部分にはツヤがあるのも特徴です。





爪切りにはいろいろな種類があります。切りやすいのは①の輪の下から刃が出てくるタイプ。切る位置を固定しやすいのが特徴です。伸びて内側に巻き込んだ爪は、②のニッパータイプがオススメ。切った後はヤスリをかけましょう。



### ●爪切りの動く刃をワンちゃん・ネコちゃんの体と反対に。

①のタイプの爪切りは、持ち方を間違えてしまいがち。この爪切りは、グリップを握ると刃が出てきます。この動く刃を爪の先のほうにするのが正解です。持ち方を間違えると、深爪しやすくなってしまいます。

### ●もし深爪したら……。

深爪をして出血してしまった時は、慌てずに清潔なガーゼなどで出血部位とその爪の根元部分を圧迫し、止血処置をした状態で動物病院 に向かいましょう。

祭複製

